

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。  
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	Deakin大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2019年 8月 ~ 2020年 3月	記入年月日	2020年 7月 24日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: STUDY ABROAD PROGRAM -Arts and Education			
科目名	COMMUNICATION IN EVERYDAY LIFE	科目名	GLOBAL MEDIA
授業内容	広告やCM、SNSなど日常生活のメディア媒体について広く基礎的に学ぶ。	授業内容	メディアについて国ごとに特徴を捉え、比較行う。
授業形式	講義形式・グループワーク	授業形式	講義形式・グループワーク
単位数	1	単位数	1
サイズ	20名ほど	サイズ	20名ほど
難易度 Course No.	ACC100	難易度 Course No.	ALC215
宿題の量	少ない	宿題の量	普通
コメント	受講したT3は大学全体として留学生が多いが、この授業は特に受講生に留学生が多かった。授業内容もそれほど専門的でなく、先生も留学生が多いことを踏まえて、丁寧に指導してくれる。	コメント	メディアや報道について国際的に比較していく。一つの事件でも国によって報道の仕方が大きく異なることが分かり、興味深かった。留学中は様々なバックグラウンドを持つクラスメイトと一緒にワークしたり意見を聞くことができるので、このような授業は面白いと思う。
科目名	MARKETING FUNDAMENTALS	科目名	DESIGN THINKING
授業内容	経済学の基礎的な知識を学ぶ。教科書や例としてオーストラリアの経済や製品が用いられる。	授業内容	デザイン思考を身に着けることができる。毎回のグループワークを通して、デザイン思考を実践していく。
授業形式	講義形式・グループワーク	授業形式	グループワーク中心
単位数	1	単位数	1
サイズ	50人以上?	サイズ	15名ほど
難易度 Course No.	MMK101	難易度 Course No.	ADD101
宿題の量	多め	宿題の量	不明
コメント	経済学の基礎とは言え、多くの専門用語が用いられるため留学生にとっては比較的難易度が高いと思う。また、実際にある製品を使って、その製品のマーケティング戦略を考える課題が期末課題として出題されたが、市場や製品についてのイメージがなかったので少し苦労した。	コメント	帰国のためほとんど授業を受けることができなかったが、参加型の授業で面白かった。

科目名	.AUSTRALIA AND THE CHANGING ASIA-PACIFIC	科目名	ADVERTISING PRINCIPLES AND PRACTICES
授業内容	オーストラリアから見たアジア諸国について学ぶ。	授業内容	デジタル時代の変化に対応する現代の広告理論を学ぶ。
授業形式	講義形式	授業形式	講義形式・グループワーク
単位数	1	単位数	1
サイズ	20	サイズ	不明
難易度 Course No.	AIR202	難易度 Course No.	ALA101
宿題の量	不明	宿題の量	不明
コメント	最初の数回しか授業を受けることができなかったが、国際関係とオーストラリアに関する背景知識がないと難しい授業であると感じた。加えて、先生の話し方が私にとっては非常に聞き取りずらく、留学中に受講した授業の中では最も難易度が高いと感じた。	コメント	実際の広告やCMを見ながら、時代に伴う広告の変化を学ぶことができる。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>「授業内容や課題についての先生のコメントが聞き取れなかったとき」→授業後にクラスの友達や、先生に聞きに行った。授業は少し早めに終わり、少しの間先生がクラスに留まってくれることがほとんどなので聞き逃してしまったときには、授業後に確認しに行っていた。</p> <p>「レポートに改善が必要な時」→多くの授業でレポートを提出することが求められ。大学では提出する前に、人に読んでもらいフィードバックを得られるサポートがあった。オンラインでも対面でも相談可能なので、ライティングに困ったときには利用していた。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>「インターン」留学エージェントでインターンをしていた。T3が終わったタイミングで、Facebookを使って、インターンを探した。</p> <p>「カフェ巡り」メルボルンはカフェ文化が有名なので、土日はシティに行きカフェによく行っていた。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>私は寮は構内の隅にあり、私はMB棟だった。語学学校からはすぐ近く、主に大学の授業を受けるところからは歩いて10分ほど。</p> <p>設備についての簡単な説明</p> <p>基本的に設備は比較的新しく、セキュリティ面でも不安を感じることはなかった。しかし、火災報知機があまりに敏感で火を使う時、換気扇を回さないと火災報知機が鳴り寮内の全員生徒は外に出なければならない。月に1度の頻度でこのイベントが起こる。</p> <p>部屋について</p> <p style="text-align: center;">5 人部屋      広さ      6 畳くらい</p> <p>ルームメートについて</p> <p>ルームメイトは男女混合だった。バスルームは2つあり、男女で何となく分けられているが、キッチンやリビングを共有で使っていた。ベツルームは各個人に与えられているので、1人の時間は確保できる。部屋の雰囲気は部屋によってかなり異なるようで、私の部屋のルームメイトは食事以外は部屋から出てこないような人がほとんどだった。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>部屋に備え付けの備品を使っていた。食器は寮の備品を借りることができた。それ以外に必要なものは近くにあるKマート(IKEAのようなイメージ)で購入していた。</p> <p>生活の感想</p> <p>寮での生活は基本的に生活には苦労しなかった、家賃がかなり高いと感じた。また、ルームメイトの雰囲気も合うかは運次第であると感じた。私の場合は友達が、シェアハウスを紹介してくれたため途中からシェアハウスに引っ越した。実際に、より長期で留学する人の中では寮からより安価なシェアハウスに引っ越す人が多いと聞いた。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>寮で食事は提供されないため、基本的に自炊をしていた。近くのスーパーで日本の調味料も売っているため、食材にはあまり苦労しなかった。また、大学近辺のショッピングモールでもフードコートがあるので、そこでも食事することがあった。</p>

6	医療保険についてお書きください																																										
	渡航前に加入した保険 AIG留学保険																																										
	留学先大学にあった医療保険制度 把握しておりません。																																										
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください) 診察は受けておりません。																																										
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																										
	(現地通貨)																																										
	<table border="0"> <tr> <td>渡航旅費</td> <td></td> <td>121,540 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td></td> <td>93,900 円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td>228,610 円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td></td> <td>(留学先学費に参入) 円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td>20954ドル</td> <td>1,550,719 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td>100,000 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td>170ドル</td> <td>12,410 円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td>6850ドル</td> <td>500,050 円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td></td> <td>47,000 円</td> </tr> <tr> <td>その他( ビザ申請 )</td> <td>620ドル</td> <td>45,260 円</td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>2,699,489 円</td> </tr> </table>	渡航旅費		121,540 円	帰国旅費		93,900 円	引越し(往復で)		0 円	保険		228,610 円	語学研修費		(留学先学費に参入) 円	留学先学費	20954ドル	1,550,719 円	本学学費		100,000 円	教材費	170ドル	12,410 円	住居費	6850ドル	500,050 円	食費		47,000 円	その他( ビザ申請 )	620ドル	45,260 円	( )		円	( )		円	合計		2,699,489 円
渡航旅費		121,540 円																																									
帰国旅費		93,900 円																																									
引越し(往復で)		0 円																																									
保険		228,610 円																																									
語学研修費		(留学先学費に参入) 円																																									
留学先学費	20954ドル	1,550,719 円																																									
本学学費		100,000 円																																									
教材費	170ドル	12,410 円																																									
住居費	6850ドル	500,050 円																																									
食費		47,000 円																																									
その他( ビザ申請 )	620ドル	45,260 円																																									
( )		円																																									
( )		円																																									
合計		2,699,489 円																																									
	換算率 ( 1ドル = 73 円)																																										
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください 業務スーパージャパンドリーム財団 派遣留学奨学生																																										
8	留学前の準備について教えてください																																										
	日本から持参すべきもの ・薬(花粉症、生理痛の薬、ムヒなど)特にムヒはよい製品をオーストラリアで見つけることができなかったので持参することをお勧めします。 ・防寒服(冬はとても寒く、冬服の出番がたくさんありました。現地で購入してもいいですが、高いので持参をお勧めします。) ・緑茶ティーバック(オーストラリアであまりよい製品を見つけることができなかったため、途中で送っていただきました。また、プレゼントとしてちょっと変わったよいプレゼントになります。)																																										
	留学前にしておけばよかったこと ・虫歯の治療(海外保険には歯の治療が含まれないものがほとんどなので、早めに虫歯の治療を終わらせていくことをお勧めします。) ・SIMカードについて調べておく。(フリーシムなら、空港やスーパーで売っているSIMを付け替えればすぐに使うことができますが、携帯会社の契約内容によってはそれはできないようなので、事前に調べておくことをお勧めします。)																																										

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>「学習面」レポートの書き方について日本よりもかなり決まりが厳しく、評価が厳しいと感じた。途中からは大学のサポートを利用したが、それまではかなり苦労したのもっと早くに利用しておけばよかったと感じた。</p> <p>「生活面」バスやトラム(路面電車)が時間通りに来なかったり、ストライキで運転していないときがあることに戸惑った。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>「学習面」受講した授業の知識はもちろん、全体的な学びを通して英語力や論理的な思考が身に着いたと感じている。</p> <p>「精神面」留学前と比べてタフになったと思う。また、何かをチャレンジする時に感じる精神的なハードルが低くなったと感じている。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>現在は言語学のゼミで、第2言語としての英語について卒論を書くために準備をしている。就職する業界は未定だが、留学の経験を活かして日本企業の海外進出に貢献できるような仕事に就きたいと考えている。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学は準備から忙しく大変なことも多いと思いますが、自分のやりたいことのために努力した経験はのちの自分自身を支えてくれると思います。また、オーストラリアは多文化社会で多くの留学生にとっても人気の国なので、他の国比べても生活しやすいと思います。留学を考えている方はぜひ挑戦してみてください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>



シェアハウスのルームメイトと一緒に寿司を食べに行った時の写真です。



年末にシドニー旅行で撮ったハーバーブリッジです。



夜に撮ったフリンダーストリート駅です。